



第1289・1290号
No.25,26
2026年2月17日



2025-26年度 国際ロータリーのテーマ
UNITE FOR GOOD
「よいことのために手をとりあおう」
RI会長 フランチェスコ・アレツォ

2025-26年度 東京恵比寿ロータリークラブのテーマ
「五感でロータリーを楽しもう」
Let's enjoy Rotary with all your senses
会長 徳江 陽子

2.17 本日のプログラム

クラブ協議会 (第1回)

今後のプログラム

- 2月24日 卓話「老化の個人差は遺伝子のいたずら
～遺伝子は〇〇の伝道師～」
東京恵比寿RC 会員 宮下 忠芳さん
@ ウエスティンホテル東京 桜
- 3月 3日 卓話「世界の安定基盤から不安定要因へ
～トランプ政権下の米国の変貌～」
読売新聞東京本社 客員研究員 竹森 俊平さん
@ ウエスティンホテル東京 楓
- 3月10日 ローターアクト報告 東京恵比寿RAC 会長 ペー ジャインさん
RYLA報告 RYLA修了生 アズさん
@ ウエスティンホテル東京 楓
- 3月17日 休会

例会出席者数 1月27日 第1331回例会

ゲスト Guest	バンズラグチ・バイヤルサイハン閣下 (ゲストスピーカー) バトスフ・ボロルトヤさん (バイヤルサイハン閣下ご同伴・モンゴル大使館 領事部)
	内藤 その子さん 下荒地 修二さん (元ベネズエラ大使) ビシグドゥーレン・プレブエルデネさん 会田 ゆりさん 猪野 庫治さん 澁川 慶成さん 青木 加津美さん 河島 尚志さん
ビジター Visitor	菊池 美恵子さん (釧路北RC) 宮田 夏絵さん (つくばサンライズRC) ユーゼ・デイビッドさん (東京丸の内RC) 水野 弘喜さん (東京中央RC) 森本 孝子さん (東京山ERC) 加藤 幸男さん (東京練馬西RC)
奨学生 Student	グエン・ブハ・アインさん (米山記念奨学生)
出席報告	ゲスト・招待 10名 国内ビジター 6名 米山記念奨学生 1名 出席者数 53名

第20回ハローワーク開催報告

職業奉仕委員会 委員長 佐竹 律香さん

2月5日(木)、東京女学館中学校において、第20回ハローワークが開催されました。当日は、東京恵比寿ロータリークラブ徳江会長よりご挨拶をいただき、稲生奈穂子会員、宇都宮会員、岡村会員、白崎会員、滝川会員、谷本会員、田辺会員、鐵川会員、南谷会員、湯野川会員、山田会員の皆さまに、職業講話をしていただきました。生徒たちは各分野における実体験に基づいたお話に熱心に耳を傾け、将来への理解と関心を深める大変有意義な機会となりました。ご協力いただきました皆さまに、心より感謝申し上げます。



一般財団法人渋谷区スポーツ協会様より、東京恵比寿RCへ感謝状をいただきました。

2月に誕生日を迎えられる会員の皆さん

2月 2日	安藤 邦子さん	2月18日	深谷 理恵子さん
2月 9日	小幡 敏之さん	2月24日	河合 克美さん
2月 9日	谷本 篤洋さん	2月24日	磯部 雅代さん
2月10日	井出 宏美さん	2月26日	福田 典子さん
2月11日	榎原 節子さん	2月27日	奥田 隆章さん



駐日モンゴル国 特命全権大使

バンズラグチ・
バヤルサイハン
閣下

モンゴル国発展政策・地域開発計画

モンゴル国駐日特命全権大使を務めておりますバヤルサイハンと申します。皆さんには長い間モンゴル国を応援していただいております、改めまして感謝を申し上げます。ありがとうございます。

本日は私から、モンゴル国の今後の発展政策や地域開発についてお話ししたいと思います。モンゴル国は36年前に共産主義から民主主義になった国です。私は中学卒業まで共産主義教育で育ちましたが、高校1年の時に国の仕組みが変わりました。1991年に西側諸国の総理大臣として初めて当時の海部俊樹総理がモンゴル国を訪問し、民主化支援の一環として留学生を受け入れ始めると表明していただきました。それ以来、日本との交流が活発になりました。本題に入る前に簡単に自己紹介させていただくと、私自身は1994年、大学2年生の時に日本政府の奨学金で日本に3年間留学させていただきました。卒業後、しばらくして帰国して政界に入りまして、2015年に日本と経済連携協定(EPA)を結んだ時は国会議長補佐官でした。翌年の2016年から2020年までは総理大臣直轄の国家開発庁長官として、国際協力機構(JICA)を含む多くの方々と協力しながら母国の発展政策や長期ビジョンをまとめました。その後1年間、コロナの最中に経済貿易参事官として在日大使館に勤務、そして又帰国して総理大臣補佐官を務めて、2023年9月より駐日大使を務めております。

さて、モンゴル国では2020年から30年間にわたる「長期ビジョン2050」、モンゴル国長期開発政策を実施しております。1990年までは共産主義の国でしたのでそれまでは何事も計画的にやっていたのですが、民主主義の国に変わり、計画を持たなくなりました。しかし30年目で見直し、

長期ビジョンを持った国になるため2019年に憲法を改正して「モンゴル国長期ビジョン」を定めました。モンゴル国では4年に1度国会の総選挙が開かれまして、そこで勝利した政党が4年間与党になります。しかし、選挙や政権交代にかかわらず長期開発政策を最上位とする体系が維持されることが、憲法や開発政策計画、その管理に関する法律によって保障されています。長期ビジョン2050は、10年ごとの3段階で計画されていて、9つの基本理念と47ある目標ごとに基本方針を定めています。2026年現在、順調に政策を達成しています。ここで基本理念のうち2つを取り上げたいです。まずは、われわれのアイデンティティである遊牧民族、騎馬民族であるという「国民の共通価値」を維持しつつ、将来に向けて発展していくことです。もうひとつとしては「人間開発」があります。これには教育、健康、家族、持続可能な人口増加など7つのテーマがあります。毎年人口が3%ぐらい増えていまして、昨年12月初めに360万人に達しました。2030年には400万人ぐらいになると予測されています。この長期ビジョンでは、遊牧民族や遊牧文化を維持しながら、生活の質と中間層をどのようにつくっていくかが課題になっています。現在首都であるウランバートル市に全人口の約半分、170~180万人が住んでいます。そのほかの人々は行政地区21県にバラバラに住んでいて、地方へ行くと遊牧民族が家畜を放牧しながら暮らしている状況です。その中で地域、地方にインフラを届けて、そこに観光産業を開発する、農産地の開発と家畜業をもっと持続可能にしていくということが、地方開発のキーになっています。

長期ビジョンでは経済優先分野を6つ定めていまして、将来モンゴル国は製造国、輸入国から輸出国になることを目指しています。1つ目は地下資源が豊富ですので、地下

資源に高付加価値製品をつくる「地下資源産業」。2つ目は家畜などからできたものを加工する「加工製造産業」、3つ目は世界一の埋蔵量といわれるウラン、そして石炭大国でもありますので、「エネルギー、電力産業」。4つ目は国の位置が欧州とアジアを結ぶ中央アジアの中心部にあることから「流通、物流産業」も優先分野にしています。5つ目は先ほどもお話しした「観光産業」です。観光アセットをたくさん持っている国ですので、これも入っています。そして6つ目として「クリエイティブインダストリー（創造的産業）」を定めています。モンゴル経済の基本統計としては、長期ビジョンを作成した2019年当時の国民1人当たりGDP（国内総生産）が約4,300米ドルぐらいでした。それが2025年には目標を上回る約6,666米ドルに達しました。貿易関連では約42億米ドルの黒字です。産業別構成では、サービス部門43%、工業・製造・建設34%、農業分野13%となっています。石炭や銅の70%ぐらいを中国に輸出しています。自動車や重工業の設備などは日本やドイツなどから輸入しています。

地域開発の必要性の背景には、ウランバートル市に人口が集中しすぎてさまざまな社会問題が発生していることがあります。冬になると石炭を燃やして暖房にするため、空気汚染がとてつもない。また、元々人口100万人の都市を想定して開発してきたため、道路が足りません。そのため交通渋滞が発生して、2、3時間車が動かなくなることもあります。地方の経済も回って生活水準を高くするためには、人口も経済もしっかり分散する必要があります。これが現在の政府が抱える大きな課題になっています。地域ごとの開発政策を進めていくため、全国を7つの経済区域（ウランバートル地域、西部地域、北部地域、中央地域、東部地域、ゴビ地域、ハンガイ地域）に分け、それぞれの地域の優先分野に基づいて経済的な機能を持つ形で発展させようとしています。各地の観光産業を支援し、地域ごとの地理、自然、歴史、文化に基づいて開発するというのが政府の方針です。そうした中、2019年に日本の円借款によってウランバートルに新国際空港が開港しました。こちらの運営には三菱商事、成田国際空港、日本空港ビルディング、JALUXの4社が参画しています。ところが早くもキャパシティオーバーになってしまい、拡張することが決まり、約2,000億円相当を投資して現空港の3倍ぐらいの空港を拡張するプロジェクトが進んでいます。こちらの着工は2028年を予定しています。新空港はウランバートルから40キロメートル離れた場所にあり、モンゴル国初の高速道路で結ばれています。現在、新空港周辺にまだ何もないので、エアポートシティの開発、経済金融特区

をはじめ、IR（統合型リゾート）を含む観光特区、国際的な物流センター、保税倉庫、年間を通して野菜・果物・花き類を海外市場に届ける大型ビニールハウス事業を計画中です。経済の多様化を目指す上では、新空港の運営と並んで観光産業の開発がきわめて重要になります。観光産業は、多くの人に職と収入、そして喜びを与える平和産業です。モンゴル国は冬が寒いのですが、夏は涼しくて過ごしやすいことから夏の観光が今人気です。加えて冬も寒さ体験ですとか、星空がきれいに見えることから、冬の観光客も増えています。また、観光地を開発するため、地域ごとに拠点を設ける必要があります。これに関しては日本に学んで、地域道路沿いに「道の駅」を開発したいと考えています。地域経済開発のためには、地域ごとに物流・ロジスティックを構築することが重要です。食品のトレーサビリティであるとか、国際標準に基づいて物資を保管・輸送するため、日本からシステムを導入しようとしているところです。モンゴル国は日本と経済連携協定（EPA）を結んでいて、2016年6月7日から発効しています。協力基本方針としては、モンゴル国の特徴である農牧産業を開発していくこと、地下資源を加工して製造加工業を推進すること、投資環境を推進していくことにしています。モンゴル国には地下資源・地上資源がたくさんあります。これを日本の技術と資本、またモンゴルの資源と労働力を使い、双方の民間企業をサポートする「国際ナショナル・サプライチェーン共同プロジェクト」を推進したいと考えています。こういう長期的な計画を着実に実施することで、日本や世界の市場が見えてくると思います。

現在日本と進めている10年間の行動計画プログラムは、主に人を基盤とする計画です。ひとつには、2040年や2050年頃に工業分野で働く、モノづくりができる子どもたちを育てるため、JICAによる「1,000人エンジニア育成プロジェクト」が実施されています。また、日本独自の高等専門学校（高専）型教育システムも導入していて、すでに3校が開設。生徒たちは機械工学、電気電子工学、建築学、情報システム工学を学んでいます。ちなみに、以前日本の大相撲で横綱を務めた日馬富士も現地に日本式教育の新モンゴル高校を設立して、非常に人気のある学校となっています。日本には2025年時点で、2万人のモンゴル人が住んでいますが、在学中の留学生が約5,000人おられます。小中高の学校間協力、大学間の研究開発協力はまだまだ必要ですので、ぜひ皆さん、今後ともよろしく願います。本日はご清聴ありがとうございました。

「防災教室・ドリームプロジェクト絆」開催報告

社会奉仕委員会 委員長 川中 清昭さん

仙台ロータリークラブとの共催による「防災教室・ドリームプロジェクト絆」を加計塚小学校で開催いたしました。

日時：2026年1月26日(月)、
2～4校時(9:30～12:10)の授業時間に開催
会場：渋谷区立加計塚小学校小体育館
参加者：加計塚小学校先生方、小学校4年生48名
東京恵比寿ロータリークラブ会員 12名
国際ロータリー第2520地区
仙台ロータリークラブ 4名様

講演内容：

前半／佐藤淳一先生の講演「東日本大震災から学ぶ」のご講演
後半／佐藤先生の講演後Q&Aセッション、ワークショップを実施しました。(生徒さん6名+RC会員2名、8グループに分けてワークショップ開催)結びは、生徒さんの感想発表。校長先生の締めのお言葉をいただきました。

防災教室終了後、仙台RCの皆様・東京恵比寿RC会員とで懇親会を実施しました。

お陰様で「防災教室・ドリームプロジェクト絆」のイベントが無事に終了いたしました。当クラブの会員方はもとより加計塚小学校の先生方、仙台ロータリークラブ様のご協力もあって成功裡に終了いたしました。皆様のご協力に感謝申し上げます。生徒さんの真剣な眼差しと活発なワークショップができたことは、将来の生徒さんの記憶に残れば有意義な時間であったと思います。終了後、加計塚小学校先生方から「他校でも是非実施していただきたい」「感激いたしました、涙がでました」との声も。また、佐藤元校長先生からも「来年もよろしく」とのお言葉をいただきました。本イベントが3年目を迎えることから来年度の活動方針については東京恵比寿RC・仙台RCの新役員方々でご協議していただきご検討いただければと思います。



2025-2026年度 地区大会 開催

国際ロータリー第2750地区 地区大会

2026年 2月6日(金)

会場／パレスホテル東京

2026年 2月7日(土)

本会議 会場／立川ステージガーデン

懇親会 会場／ホテルエミシア東京立川





釧路北RC菊池美恵子様とパナー交換を致しました。



米山記念奨学生のグエン・ブハ・アインさんに奨学金が渡されました。

ニコニコBOX

水野 弘喜様 東京中央RC

伊藤パストガバナーに報告にまいりました。ニコニコします!!

以下、東京恵比寿RCの皆様から頂戴致しました。

徳江 陽子さん

①本日は、モンゴル大使閣下にお越し頂きゲストウェルカムデーを致します。ゲスト・ビジターの方々どうぞ、たっぷりお楽しみ下さいませ。

②昨日の当クラブの社会奉仕の1つ、15年前の東日本大震災で被災された元雄勝中学校長先生の貴重な卓話を、渋谷区立加計塚小学校4年生と聴きました。仙台友好クラブからも会長・幹事・副会長・他クラブ交流委員会委員長4方との懇親会も、ガーデンプレイスタワー39階で、楽しく意義深く出来ました。参加下さった皆様、社会奉仕委員会の方々有難うございました。

安藤 邦子さん

本日のゲストウェルカムデーに澁川様、青木様、来て頂きましてありがとうございます。どうぞお楽しみ下さい。

野々宮 憲彦さん

日本橋オルクドールサロンにて、東海東京フィナンシャル・グループ25周年記念美術展を1月26日～2月5日まで開催しております。モネ、ピサロなどの印象派の作品24点が並びます。ご興味ございましたら野々宮までお声がけ下さい。

横町 俊智さん

モンゴル国特命全権大使バンズラグチ・バヤルサイハン閣下、本日はご多忙の中を卓話にお越し頂きありがとうございます。モンゴル国で青少年支援を始めて24年目に入ります。これからもよろしくお願い致します。

高木 慶子さん

昨日、社会奉仕委員会で小学生と共に東日本大震災の講義を聞いてきました。とても有意義でした。小学生達との交流も楽しかったです。

田辺 恵さん

会田ゆりさん、今日はようこそいらっしゃいました。

花房 幸範さん

猪野様、本日は東京恵比寿ロータリークラブへようこそ。是非、本日は楽しんで頂ければと思います。

前回まで	1,284,200円
1月27日 8名	合計 42,000円
	年度合計 1,326,200円

本日もご協力いただきありがとうございました。

事務局より連絡

事務局メールアドレス

代表 office@ebisurc.org

飯澤 (月～金 10:00-17:00) office3@ebisurc.org

松川 (月・火・金 13:00-16:00) office2@ebisurc.org

2月のRILET 1ドル 154円

Rotary
東京恵比寿ロータリークラブ



事務局 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿4-20-2-912

TEL 03-5420-6801 FAX 03-5420-6802 URL http://ebisurc.org

会長/徳江 陽子 幹事/横町 俊智 週報委員長/丸山 勝 副委員長/花房 幸範 委員/古川 孝藏
佐藤 康 妹尾 八郎 南谷 えり子 和田 勝美

例会日:毎週火曜日 12:30～13:30 例会場:ウェスティンホテル東京